

学習だより

宇都宮市立陽北中学校 学習指導部

【生徒のみなさんへ】

◎中間テストを頑張ろう！

今月22日(水)に、全学年1学期中間テストが予定されています。直前に宮っ子チャレンジウィークや修学旅行など、様々な学校行事やそれらの準備のために、特に2・3年生の皆さんは少々混乱しているかもしれません。それでも、中学生は学業が第一です！計画的に各教科の既習範囲の学習を進め、当日身に付けた力を存分に発揮してください。

○当日までにやっておくこと

各学年で当日までの学習計画表が配られていると思います。1日で全部の教科を学習するのは難しいですから、1日あたり2教科程度を組み合わせ、指定された範囲のどの題材(単元)を集中して学習するか決めておく良いでしょう。日々の学習の成果を、「自主学習」として先生に見せてくれると良いです。質問なども書いておくと、何かヒントがもらえるかもしれません。

さらに、テスト当日の3日前(6/19(日)～6/21(火))は部活動が休止期間になります。日曜日に活動がないことや早めに下校する意味をよく考えて、家庭学習の時間をしっかり確保し、各教科の直前のチェックができるくらいの計画が望ましいです。

よく言われることですが、前日の一夜漬けはだめです。睡眠不足が思考力を低下させたり、テスト中に睡魔に襲われたり、良いことはほとんどありません。十分に睡眠をとって、当日ベストコンディションで臨みましょう。

○定期テストの意味

新入生に向かって「受験はもう始まっている！」などと極端なことを言う先生もいますが、実は的を射ている話です。3年生になり、高校受験を控えた時期に、「内申点が・・・」などの話題が上がりますが、出願時に高等学校に提出する「調査書」には、1学年・2学年・3学年(私立出願時は1学期分)の評価・評定が記載されるのです。その評価・評定の判断材料の一部になるのが、中間テストや期末(学年末)テストの得点という訳です。もともとそれらが全てという訳ではなく、日々の授業の取組や課題の提出などもしっかり行わないといけません。

○答案返却後が本番！そこからが「本当のはじまり」

頑張った分だけテスト終了時の解放感は格別だと思いますが・・・。「何点取れた」はさほど重要ではありません。テストとは、「間違ったところ」「分からなかったところ」を洗い出してくれる大切なツールなのです。答案返却および解説の後には、「間違い直し」ではなく、「確認」「解き直し」を自主学習に取り入れて、「次と同じ間違いをしない」ことを大切にしましょう！（この部分は次号で詳しく記事にします。）

【保護者の方々へ】

記事のとおり、特に2・3年生にとっては学校行事が込み入った中での中間テストとなりました。また1年生は、中学校初めの定期テストということで緊張しているかもしれません。各学年、学級担任を通して、テストの意義や当日までの過ごし方等を十分に指導されていると思いますが、特に部活動休止期間にあっては、ご家庭での取組についても関心を寄せていただき、ぜひお子様に励ましの言葉をおかけください。

[文責・学習指導主任 甲賀 健一郎]

※「学習だより」は、本校HPからもご覧になれます。左記QRコードからアクセスしてください。

